



魔女の檻

Cage of Witch

TouhouProject Fanbook
For Adult Only

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

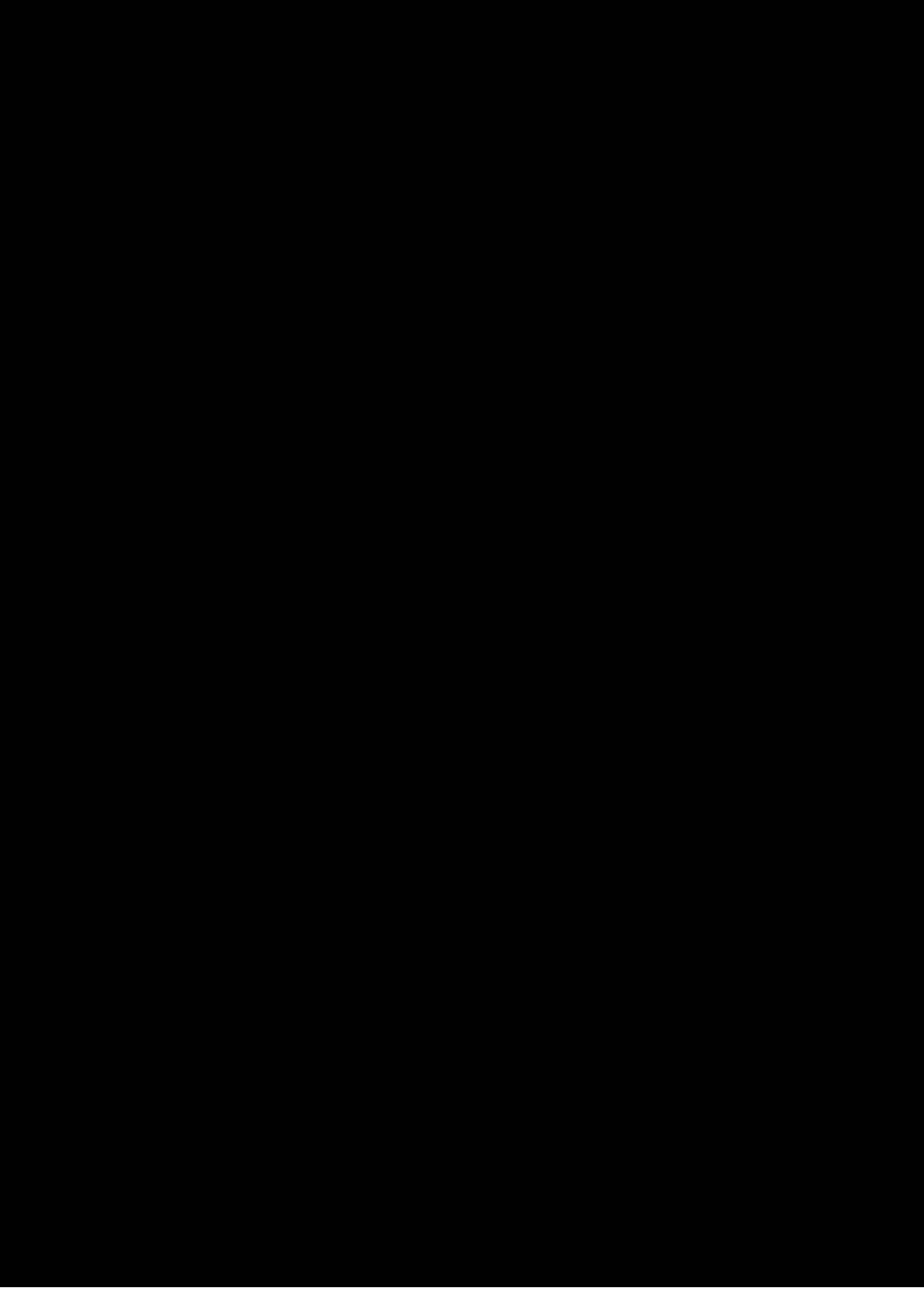














小悪魔
居ないの?

こあー

こあー?

紅魔館
地下図書館



まったく...

あの子ったら
どこにいった
のかしら



!?



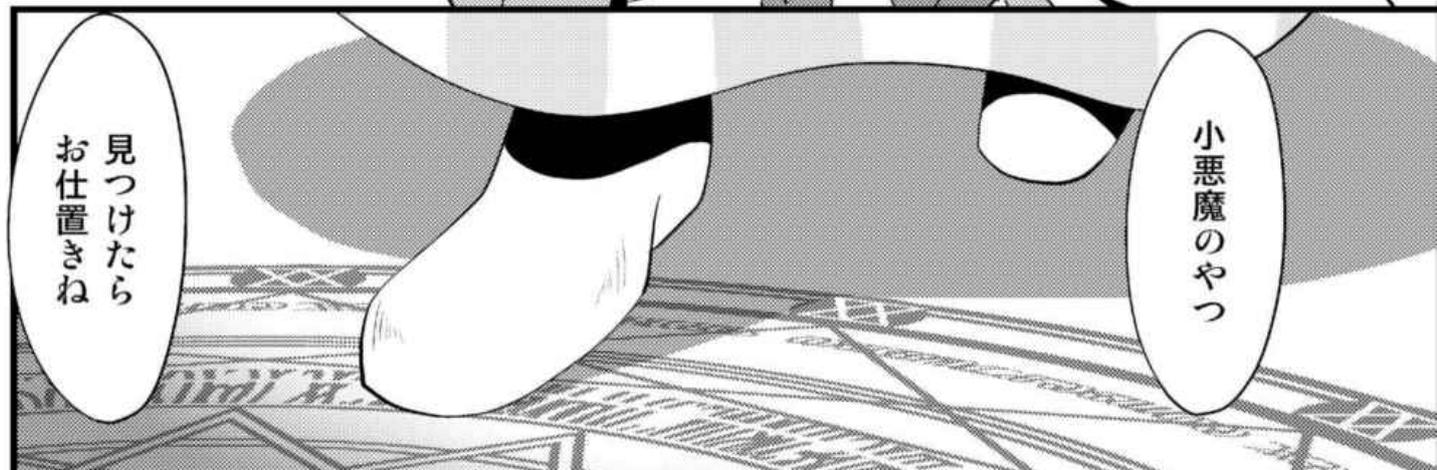
こあー

アッ



こんな低級の
魔物が徘徊してる
なんて…

職務怠慢も
いとこだわ



小悪魔のやつ

見つけたら
お仕置きね



ひっかかって
くれましたね
パチユリー様

アハハハ—

なっ!?





小悪魔…

これは
何のつもりなの

拘束魔術—!?!
でもこの程度なら…

おっと…

んむっ!?

んっ…

ふうっ…

せっかく捕まえ
たんですから

そう簡単に
ディスペル
解除魔法なんか
使わせませんよ…

フフ…

抵抗できないように
そのお口…



んんっ

寒いじやいませうね



ちゅぷ

くらゅ...

ちゅく...

ちゅ...



な...



目覚めた時に

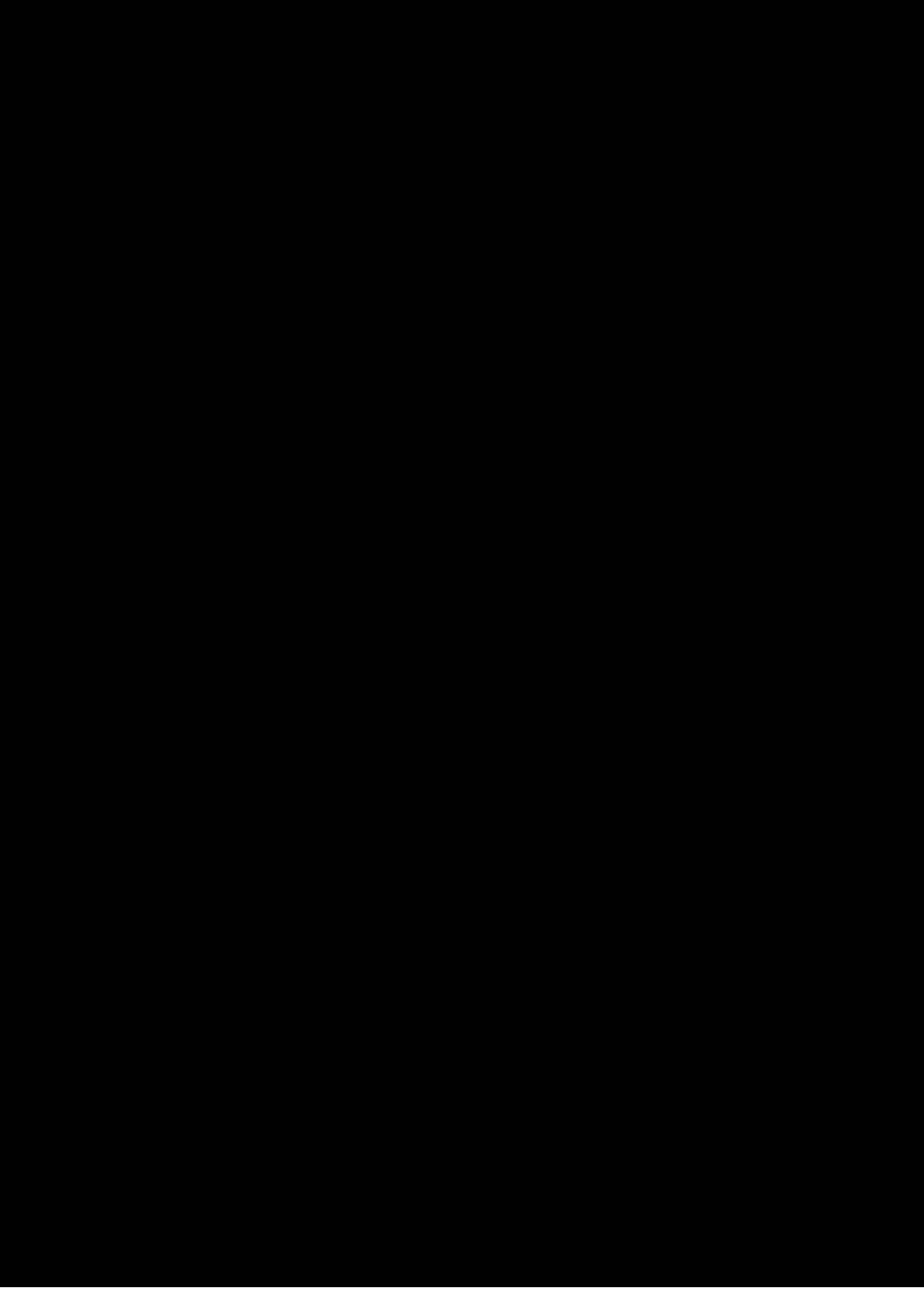


お楽しみは...

安心してください
ただの睡眠薬ですから

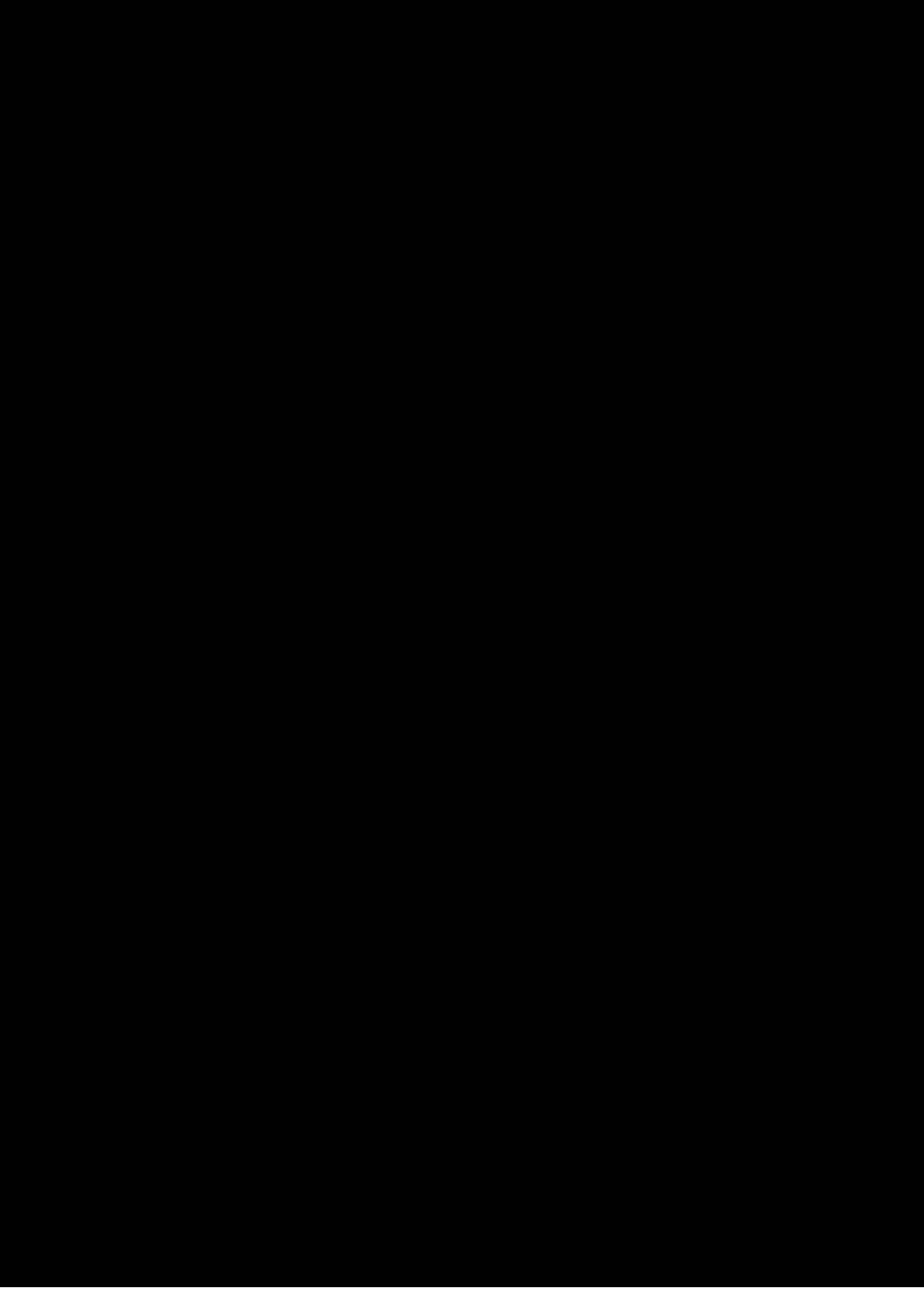


何を...飲ませ...





魔女の檻 I





なんだ

今日はパチユリー
居ないのか？



はい——
また体調を
崩されてしまい
まして……

お部屋で
休まれています



ふーん

んじゃあ
今日は神社にでも
行くかー

お大事になー





んうーっ!!



お待ちせしました
パチューリー様
おとなしくしてました?

んー!



ああ
すみません

そのままだと
お話できませんね



カチャ

キラッ

いったい
どういうつもり
なの小悪魔…

こんな事して
後で覚えて
なさいよ!

ウフフ

恐いですね…

それでは

お仕置きする気も
起きなくなるくらい

くう…

徹底的に
墮として
さしあげます!

やっ…んっ…

ちよつと…
…吸わ…ないで…

いやあ…

ちゅ…

フフ…
パチュリー様
のおっぱい
美味しい…

ロオ





ほらパチュリー様も
気持よくなってきた
でしょう？

んっ…そんな…

……んっ……

パイ



身体のほうは

きゅっ

誤魔化そうと
してもダメですよ

こんなに
反応してるのに……

ひゃあ

そんなに気持ち
良かったんですか？

ひゅっ

んっ…

だんだん声も
艶っぽくなって
きましたね

んっ…ちよつと

やめなさいっ…

我慢しないで
もっと声上げて
いいんですよ？

ああああ



小悪魔
あなた！

なんてモノ
生やしてるのよ！

フッフ

これでも
悪魔の端くれ
ですから

それじゃ

パチユリー様
のお洋服も脱がして
さしあげますね

うう……

ヌツッ。

フマッ！

フフフ：

良い格好に
なれましたね
パチュリー様：

くう…

いい加減に
しなさいよ……
これ以上は――

へえー
まだそんな事
おっしやるんですね



んあ…



…こころはもう



こんなになつて
るっていうのに



ふあ

ああああ



フフフ

意地悪してしまつて
もうしわけありません

今挿入れて
さしあげますね…





又又

あああ

アハハハ

パチユリー様あ！

ようやく
一つになれ
ましたね

又又

又又

又又



アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

あっ
あっ
あっ

あん

パチュリー様の
中……んっ

思ったより……
キツくて——

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

んっ
んっ
んっ



イツちやい
そうです

も...っ
っ

フッ
フッ



あつ
そんっ...
なっ...

早く...
抜いっ...てっ



それ
無理ですっ

受け止めて
下さい...
パチュリー様っ

フッ
フッ



あれ？
パチュリー様？

.....

もしかして
気を失っちゃった
んですか？

フフフ：
最後まであんなに
抵抗して：

仕方ないですね

パチュリー様は

でも無駄ですよ

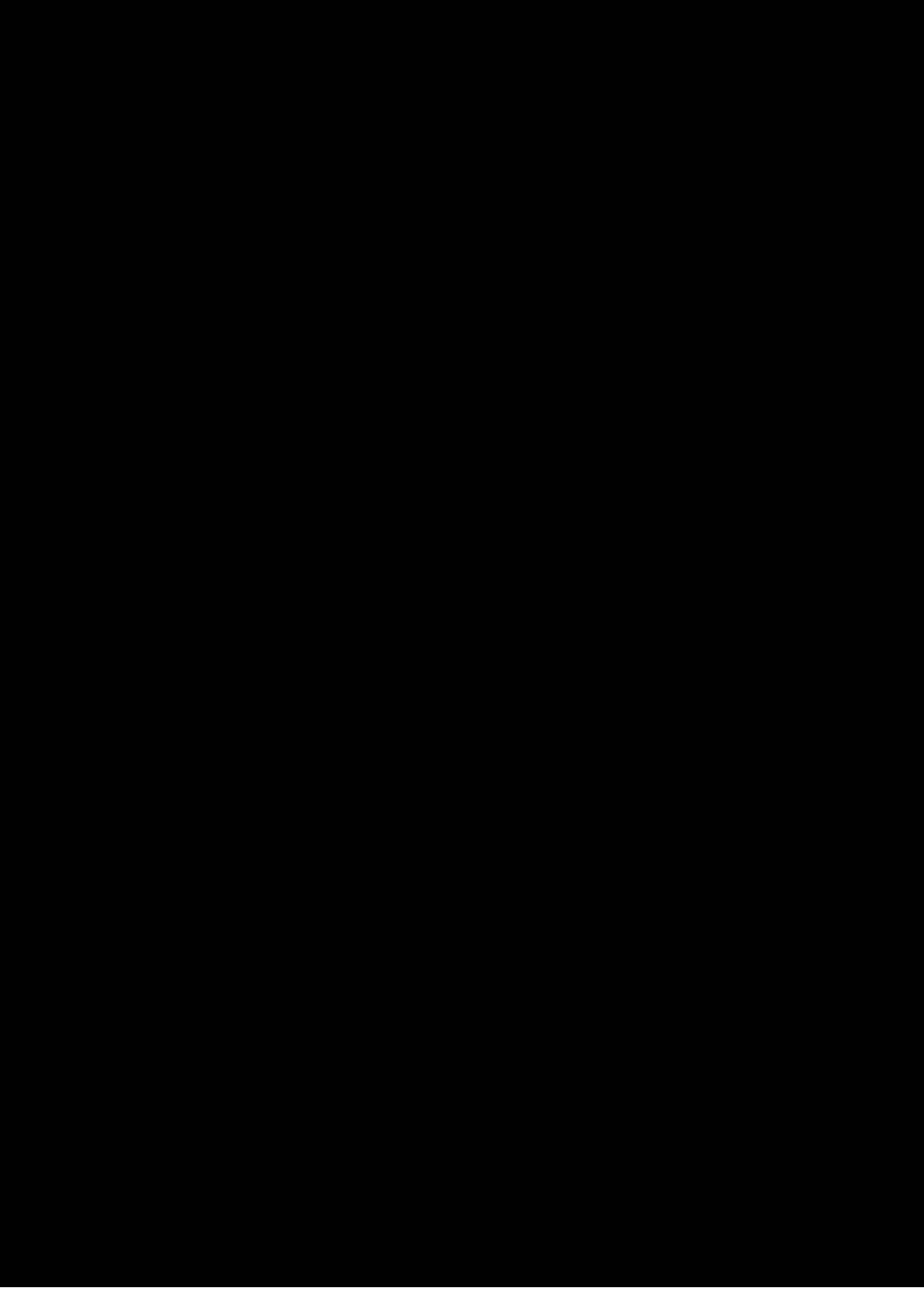
これから
時間をかけて
ジワジワと
少しずつ

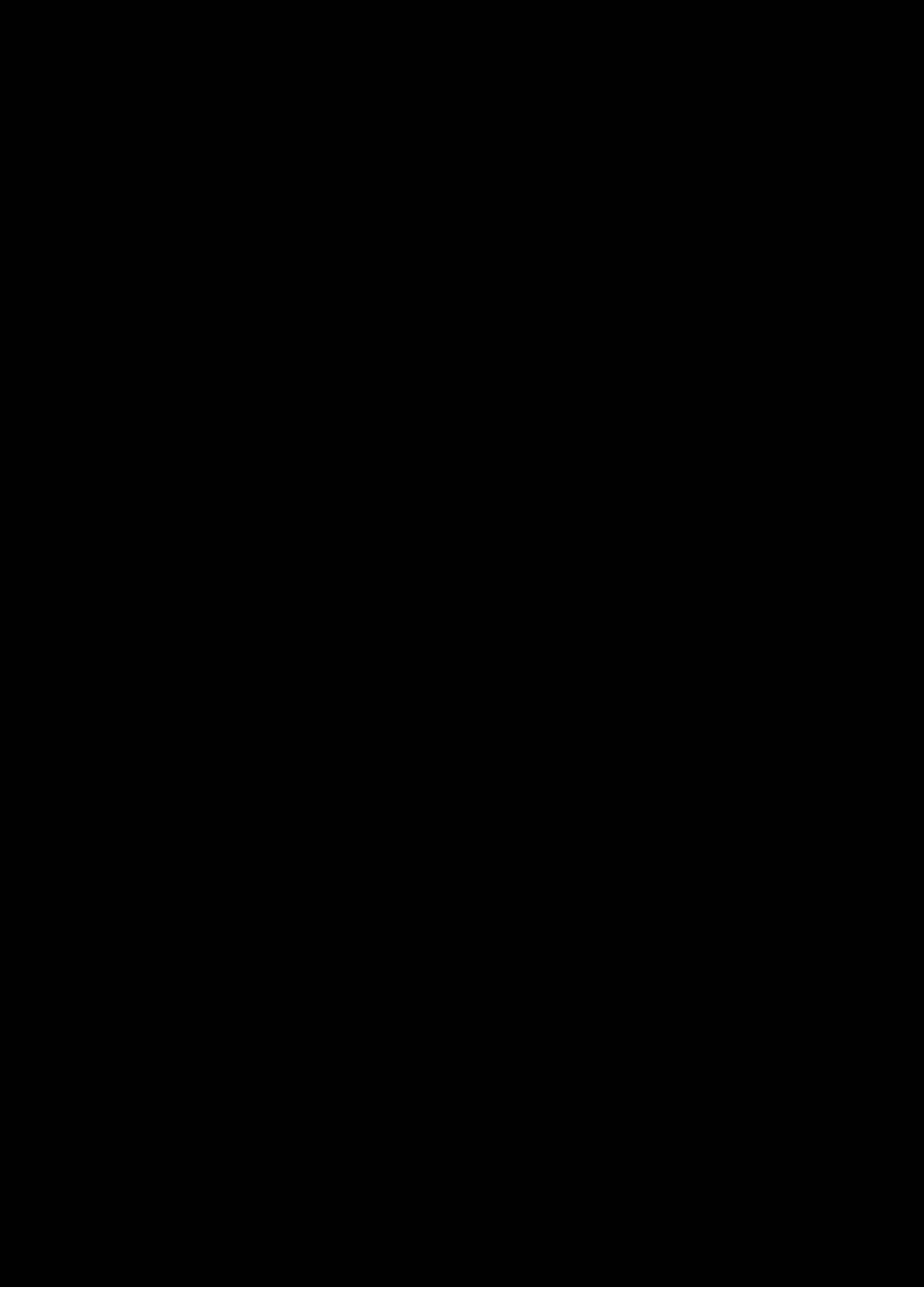
魂を融かして
さしあげますわ

それまで
壊れないで下さいね…

私の
パチュリー様…

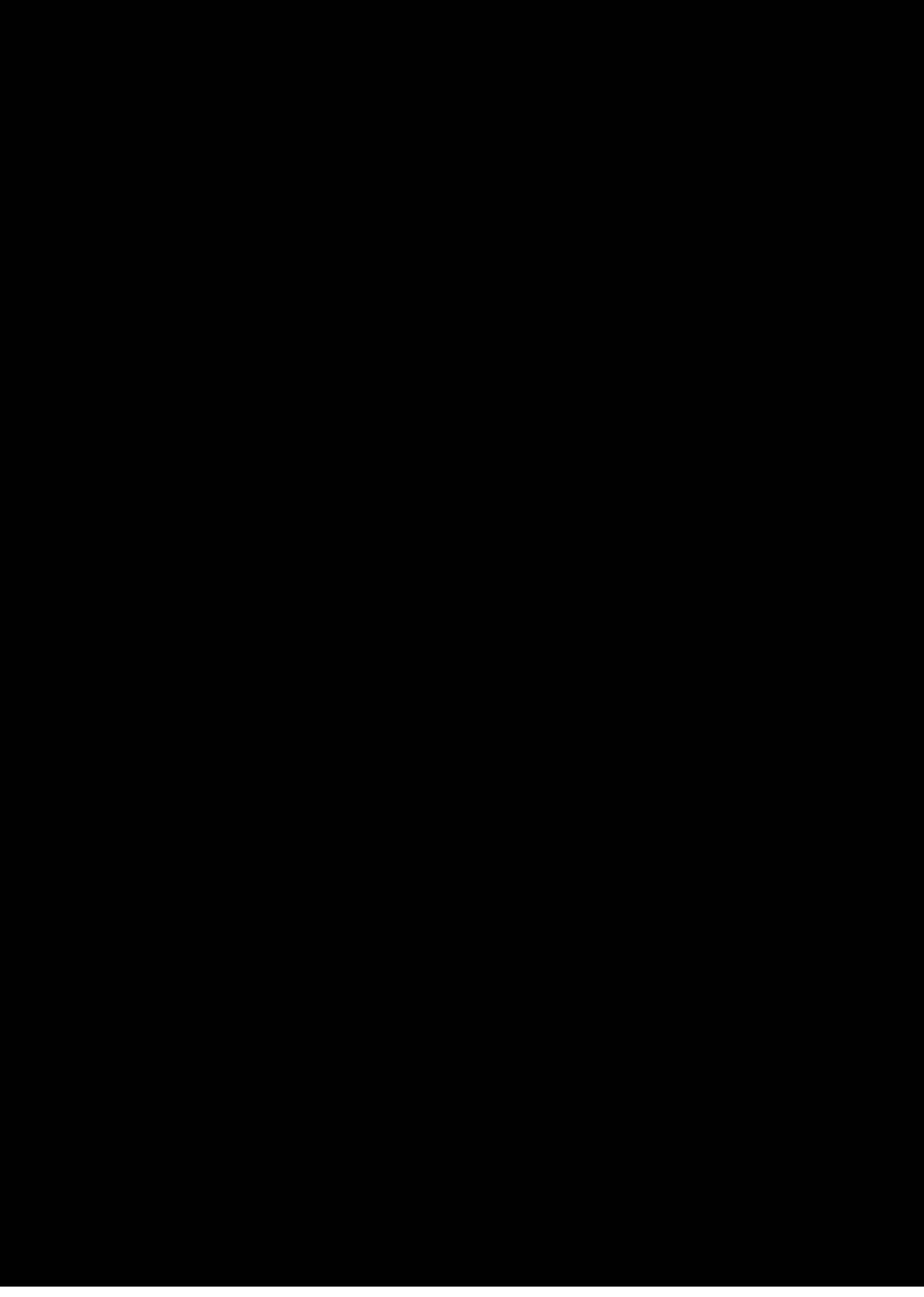
ハ
ハ
ハ







魔女の檻 II



ウフフ…

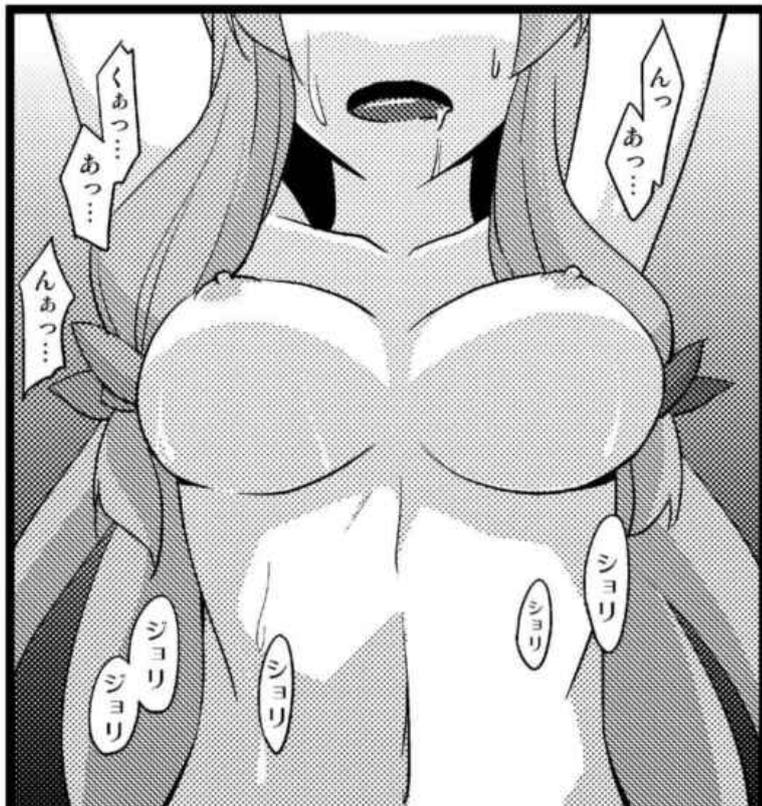
首輪姿もお似合い
ですわね パチユリー様



まるで
本当に――

家畜に身を
落としたようですわ







はいきれいになりましたよ
パチュリー様

はあ

はあ...

ていうか

パチュリー様
ってば...



ふあっ
あっ

んっ

くっ

シヨリ
シヨリ

シヨリ
シヨリ



こんなに濡らしちゃって

私に剃毛されながら

感じてらしたんですか？

アッ

アアッ

ンッ

ずいぶんといやらしい身体なんですね

アキッ

アキッ

ジュッ

アキッ

ジュッ



んあ

そんなに
良かったんですか？

パチュリー様…

ハア

ハア

ハア

ハア





見てください
パチュリー様の
愛液…

こんなに
トロトロですよ



ふ……

んむっ……

クチュ

チュプ

チュプ
チュプ



クチュ

チュプ

ん……

クチュ

チュプ

んふう……

クチュ

んっ……

……っ

フフフ…
どうですか？
パチュリー様

一方的に
身体を弄られる
気分は

んっ

あっ

ム
ニ
ッ

んあっ

ふ…うっ







んああっ!!

あっ



フフフ
やっぱ乳首は
弱いんですね…

それに…ここも
もうこんなに
濡らして

気持ちよく
なってる
証拠ですよ

チュク

チュフ

チュフ



フフフ
私もう
我慢の限界です

そろそろ
挿入して
さしあげますね

ちゅちゅ



んあっ





んっ…

チュプ

チュク

ヌフ

ヂュプ

ふっ

んんっ



浅いところ…
ばっかり…
責められたら…

そん…な…



そんなに
切なそうな
顔して…

フッフ

どうしたんですか？
パチュリー様

チュプ
クチュ

チュク

チュク

ニユプ



さあ

素直に
どうして欲しいか
言ったらどうです？



流されちゃ…
ダメなのに…

くう……



んっ
んあっ

チュク

でも

チュフ

あっ

もう…
こんなの
耐えられない…



—て…



もつと……
奥まで……

お願い……

イかせ……て……



パチュリー様
ってば

本当に
いやらしい娘
ですわね



悪魔である
私に……

お願い
するなんて——



んああつ

!!

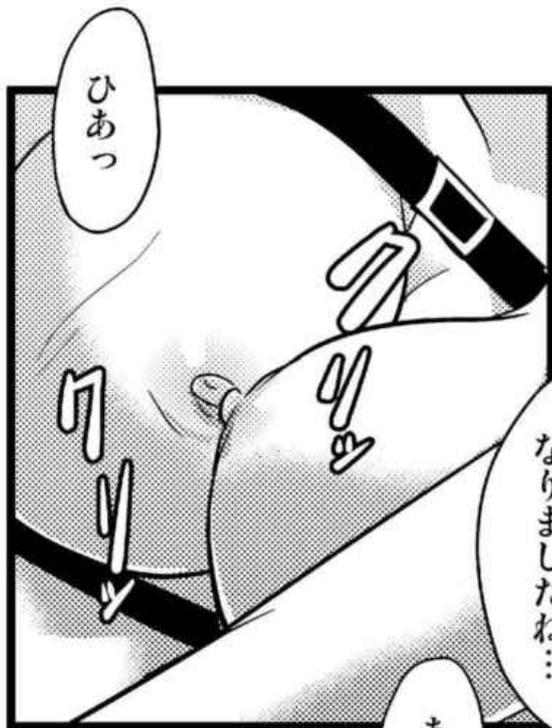
アハハハハ

奥まで
突いただけで
イっちゃった
んですか？

でも
まだ終わり
ませんよ！

アア





ひあっ

んっ…

あんっ

だんだん
いい声で鳴いて
くれるように
なりましたね…

ああっ



では
そろそろ



フフフ



膣内に出させて
いただきますね
パチュリー様♡

やつ…

めだっ…

あっ…あっ…

あんっ

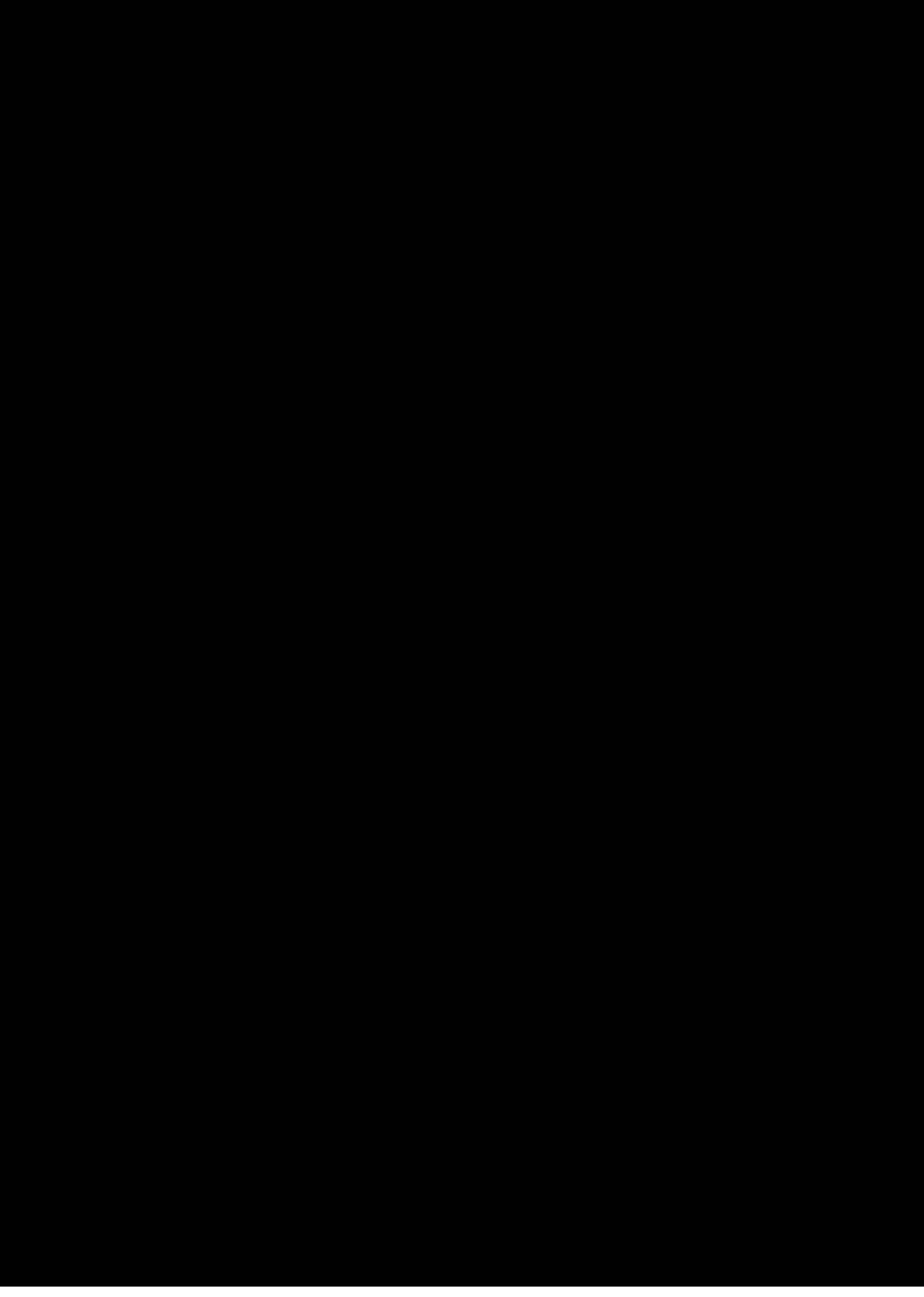
だ
だ
だ

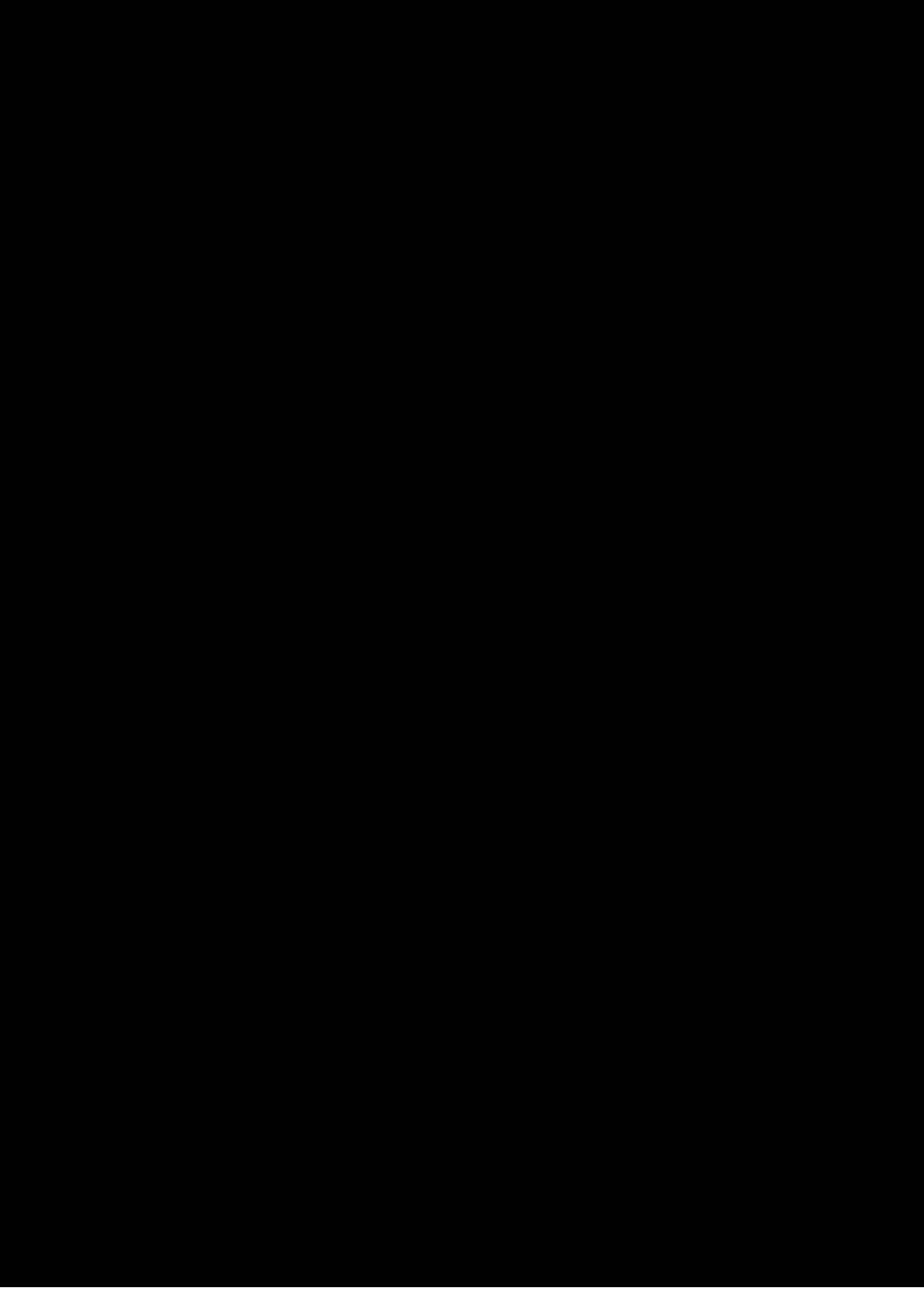
こ
ん
な
の
…

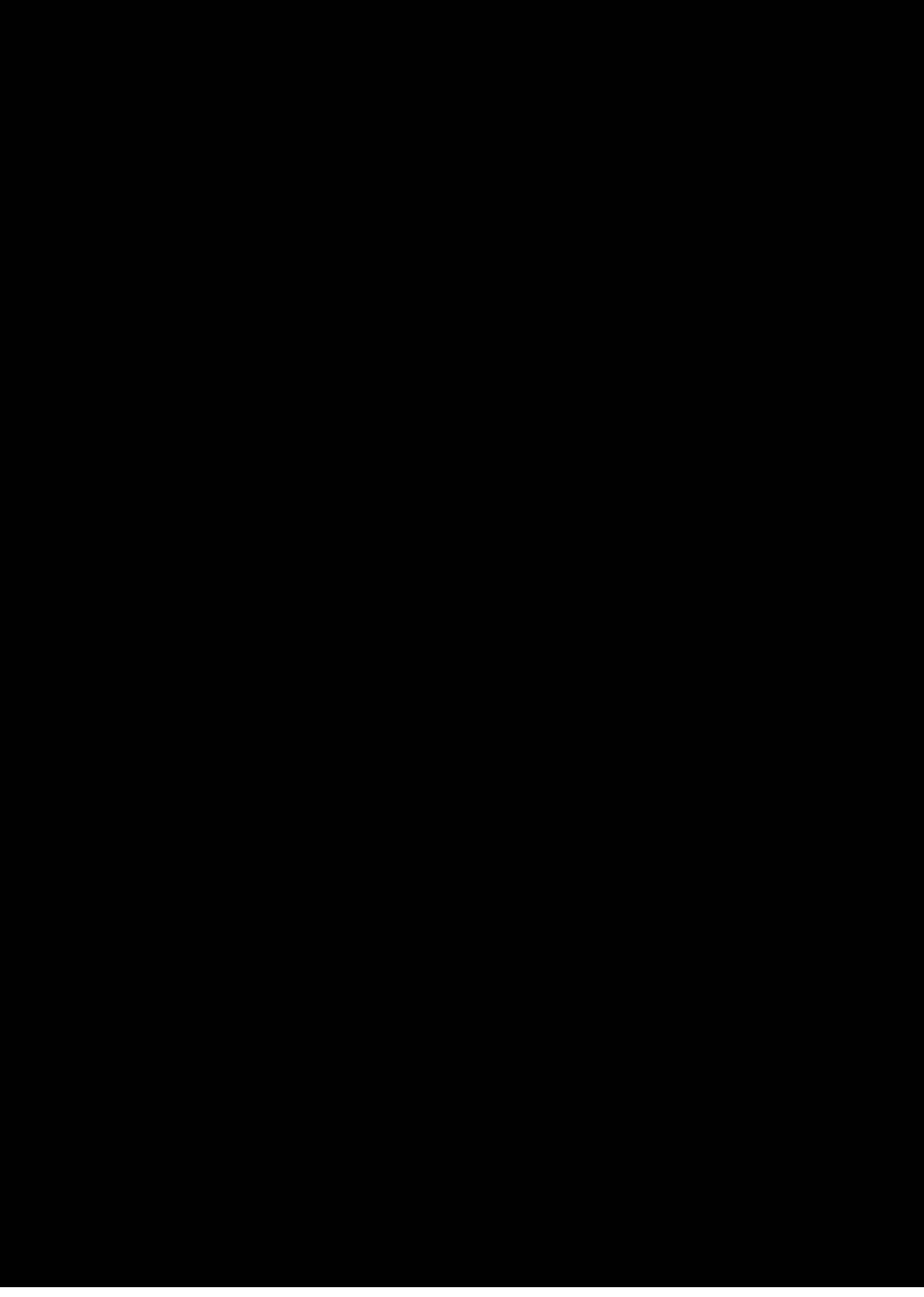
抗
え
る
わ
け
…
な
い

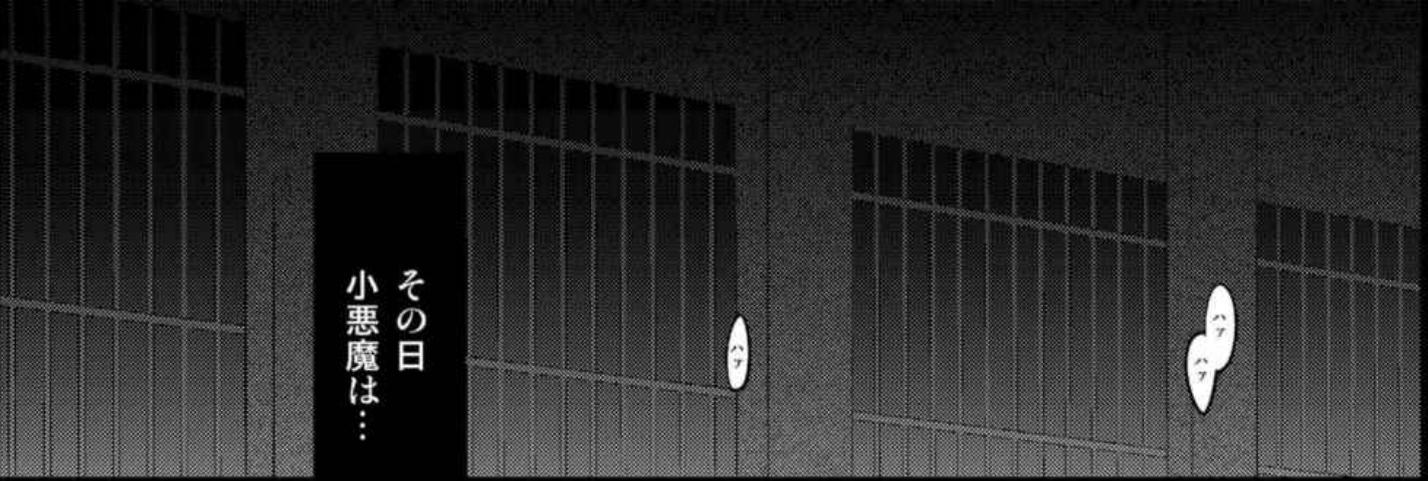
い
や
あ
あ

このまま……
落ちてしまっ——









その日
小悪魔は…



私の牢に
魔物を放って行った



抵抗出来ない私を
辱めるためだけに—





ああっ

んっ

来る…なっ…

ひあっ

あっ…

くっ…の

触らないで…

こんな…
触手なんか…



ひあっ!

フワッ

んっ...
くう...



だめっ...んっ

そこは...

あっ...んっ

チュウッ



んっ...

ハア...

ハア...

触手のくせに
焦らしてはる
つもりなの...

ハア...



んんっ

んうう

んっ

んん...!

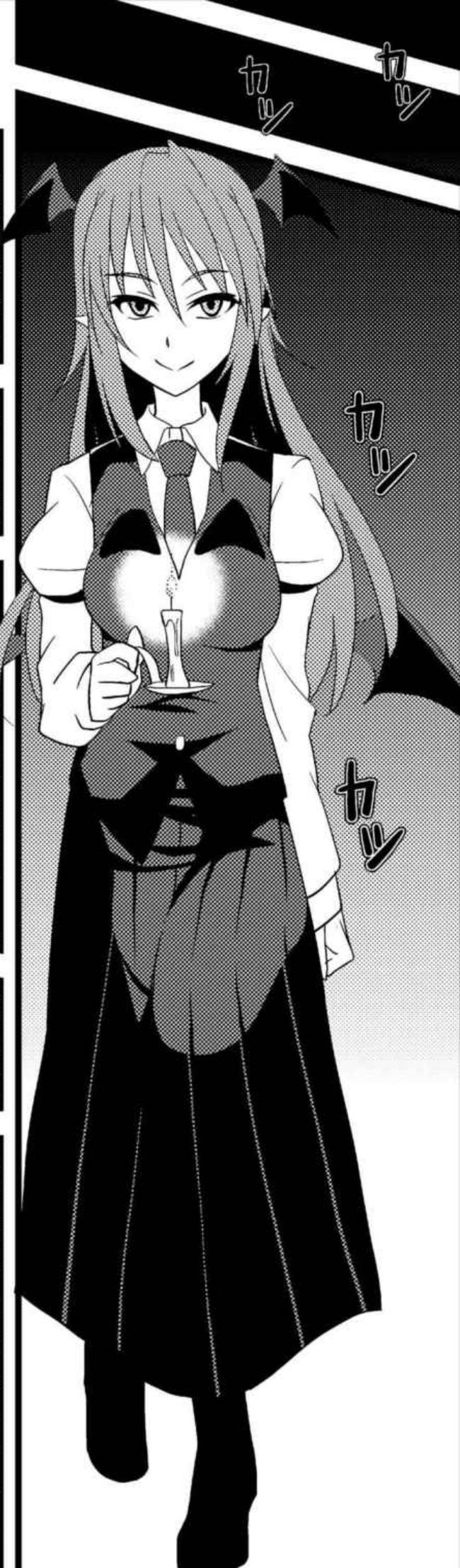
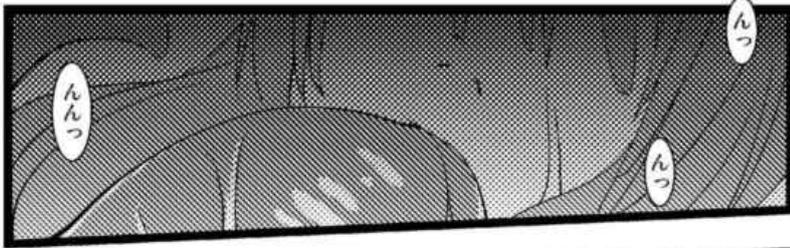
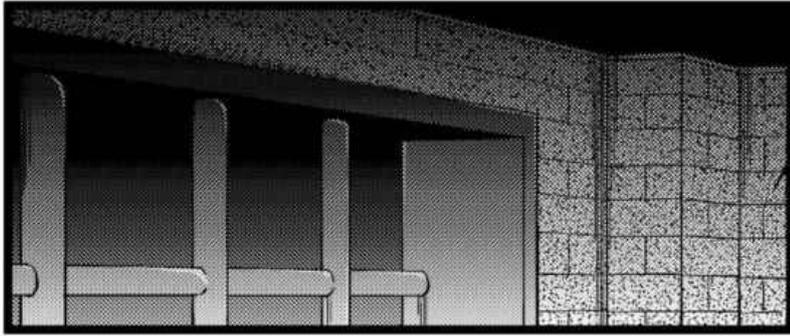


んんんんん





魔女の檻Ⅲ





んっ...

クエッ

クエッ

んおおっ

フル

あらあら
パチユリー様

ずいぶんその子と
仲良くなられたんですね



最悪よ
今すぐ貴女にも
味あわせてあげたいわ…

気分はどうですか？

フフフ…
私の用意した触手を
お気に召して頂けたみたいで
何よりですわ



では—

今日の調教を
始めましょうか



パチュリー様

……

パチュリー様
この部屋何たか
分かりますか？

もちろん
ご存知ですよ

……

レミリアお嬢様の
食料になる人間たちを
監禁している牢です

……っ

んく

半
子

半
子

お相手して
さしあげて下さい

さあパチユリー様
皆さん監禁生活で
色々溜まってらっしゃる
でしょうから

おだ…
女だ…

なんだあれ
ほとんど裸
じゃねえか…

ホントに
やっちまって
いいのか？

へへ…

そんな格好して
本当は誘って
んだろ？

キャツ！

ち…

シッ！！

近よら
ないでっ…



イヤッ

モロモロ

ボオ

さわらないでっ

うるせえ
これでも啜えてろ!

へへ胸揉まれて
感じてやがるぜこの女

じゅ

じゅぶ

モロ

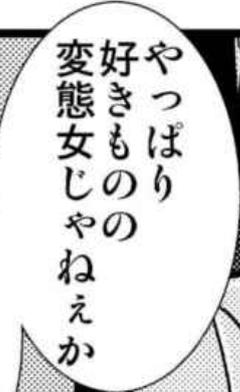
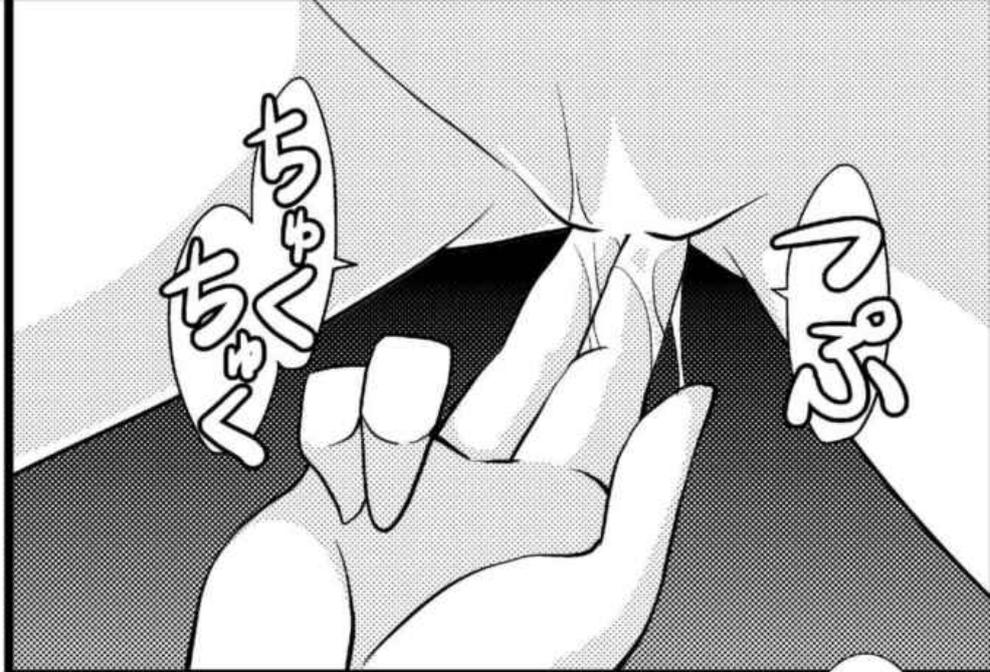
モロ

はじめから
こうなる事期待
してたんだろ?

この淫乱が

身体が...

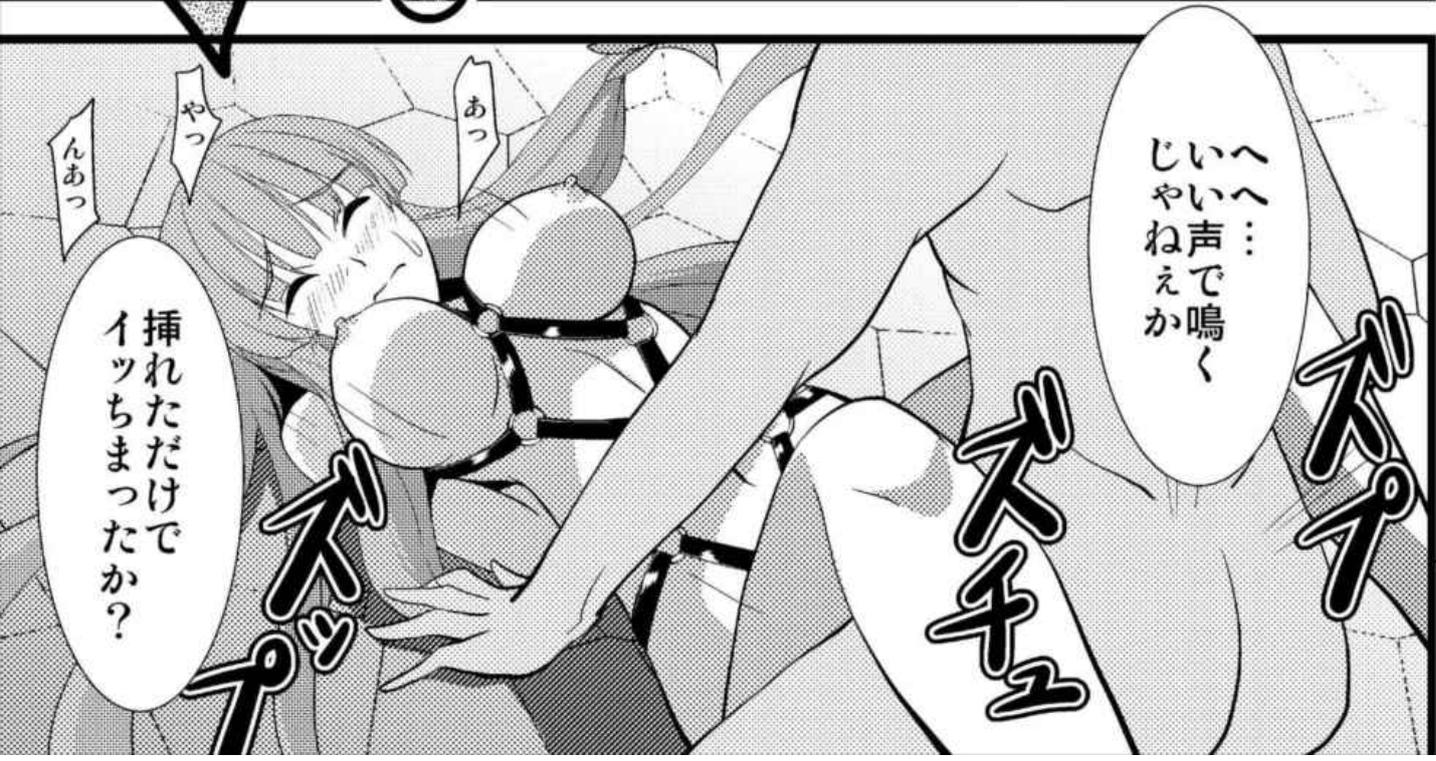
こんな
乱暴にされてる
だけなのに





んっー

んああああっ!!



じいへへ：
かいねえか

挿れただけで
イツちまったか？

んあっ

やっ

あっ

ズキ

ズキ

ズキ



このまま
なか
腔内に
出すぞっ……!!

くっ……
俺ももう
イキそうだ……



いやあああああつ

ダ……ダメッ

ウ



終わったんなら
どけよ!
次は俺だ

フフフ……

抗おうとしても
むだですよ……

さっさと
しろよな

後が
つかえてんだ

もう 快樂の毒に
侵されつくして
いるのですから――

パチユリー様の身体は

フフ…

ずいぶんと
可愛がって
みたいですね…

こんなにて
汚されて
しまわれて—



はあ…

はあ…

はあ…

はあ…

今から
キレイにして
さしあげますね

全身を
舐め回したら…

あつ

んあつ

そんな





ま...
待って

くちゅ
くちゅ

んっ—

あっ

へア...

へア...

あああああっ

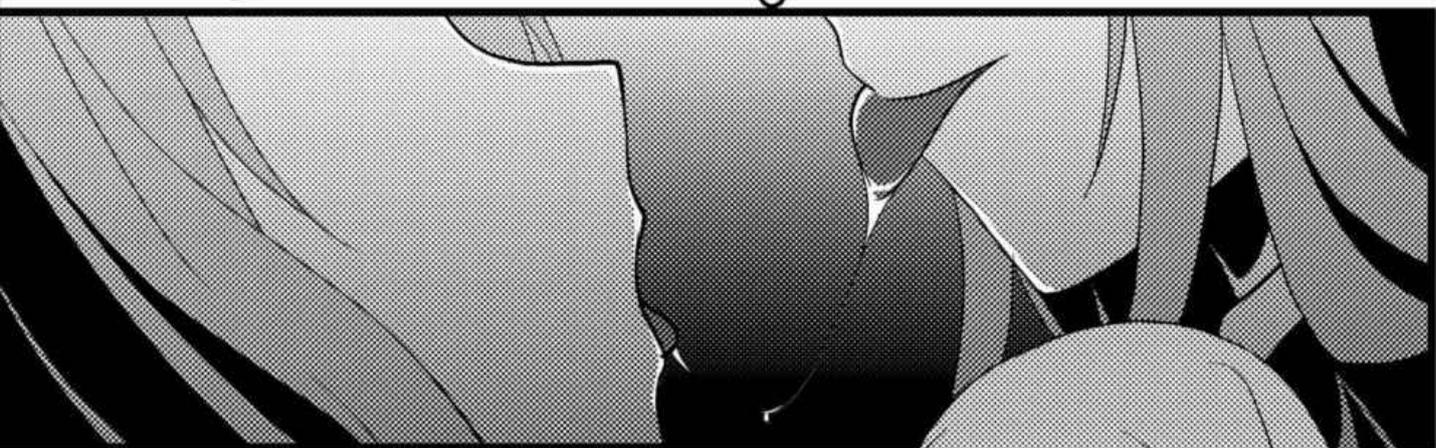
ズズズズズ

ズ



んっ
んっ

ちゅん
ちゅん



もう抵抗なく
精液を飲めるように
なりましたね…

パチュリー様の
日頃の努力の
成果ですわ

まずい…

小悪魔の調教に
耐えていれば

いつか脱出の
チャンスがあると
思ってたけど

そのお姿も
お似合いですよ

パチュリー様

フフ…
その反抗的な目も

たまらなく
そそりますわ

あっ…

ピク
くう…

もう…
手遅れなの…?

一方的に身体を
開発させられて…

んんっ!!

まるで自分の
身体じゃないみたいだ

感じ.....ぞやろ

!



挿れてほしい
ですか？

パチュリー様

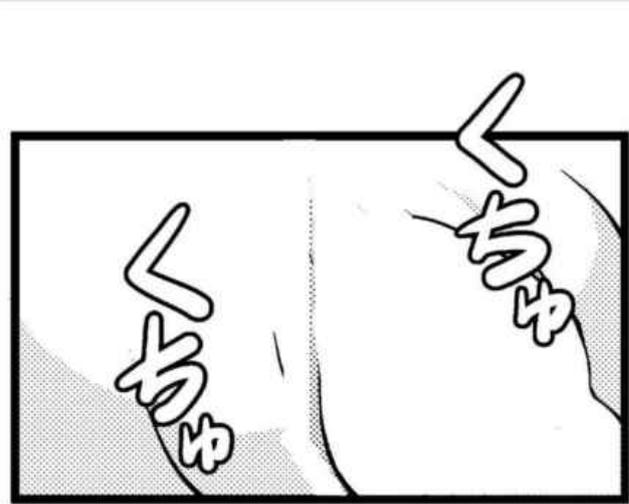
まあ
いいですわ

ウフフ：
まだそんな顔が
できるんですね

これで何も
考えられなくして
さしあげます



だめ…
挿れられたら
…もう…

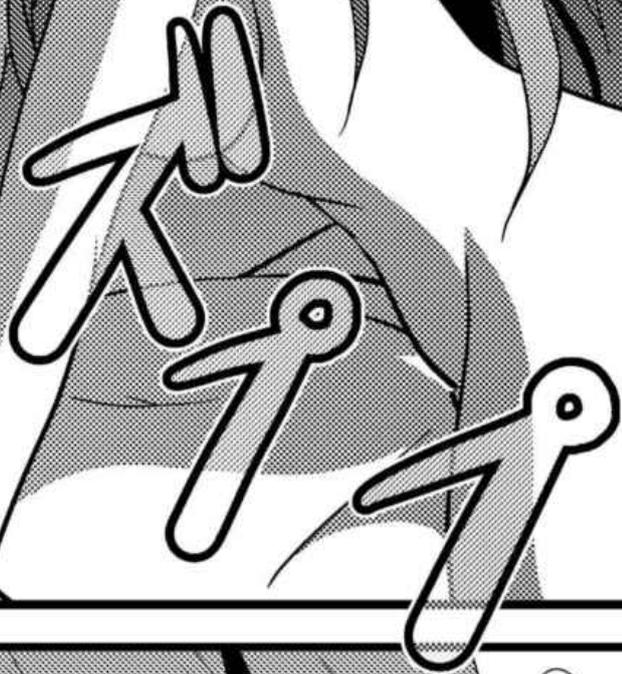


くちゅ
くちゅ



あつ

んああつ



フッフ

抵抗してる割に
あそこはこんな
絞めつけてくるなんて

ホントに素直じゃ
ないですね
パチユリー様は



ズッ
ズッ

ズッ

パチュ
パチュ

んあつ

あつ

うあつ

クチュ
クチュ

パチュ
パチュ

はっ

ダメッ

ああつ

一緒に
イキましょうよ♥

ほら
パチュリー様も
感じてるん
でしょう？

もう
耐えられない

パチュ
パチュ
パチュ
パチュ



あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ



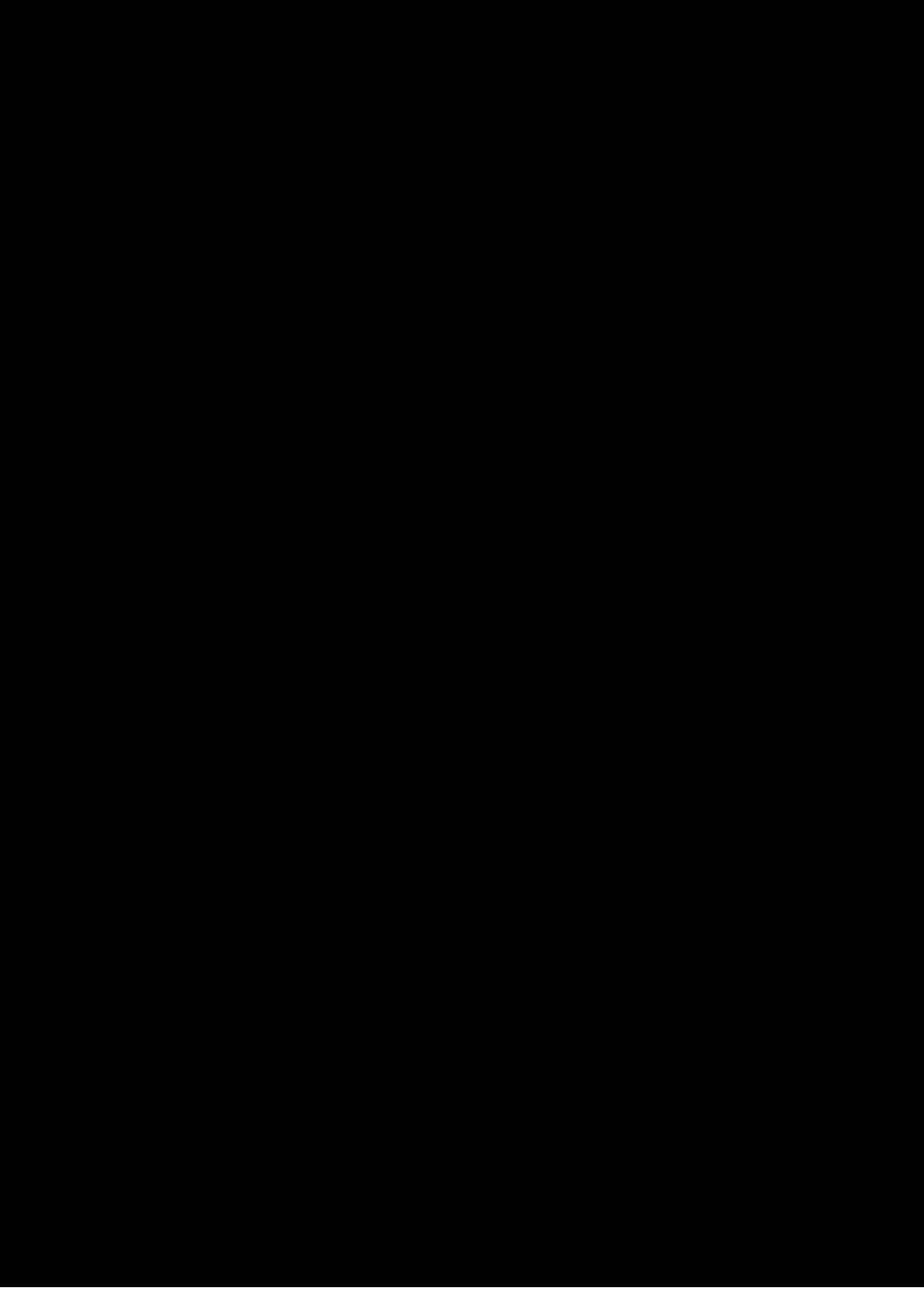
こんななの…

こんな…



こんな
に
気持
ち
い
い
な
ら
—

も
う
何
も
考
え
ら
れ
な
く
て
い
い
わ
—



初出

魔女の檻Ⅰ 2011年コミックマーケット81
魔女の檻Ⅱ 2012年コミックマーケット83
魔女の檻Ⅲ 2013年コミックマーケット84

奥付

原作 上海アリス幻楽団

発行 ものらび
代表 らび

発行日 第1刷 2014年5月11日 第十一回博麗神社例大祭
DL版 2015年10月

連絡先 pixivID:1100743
TwitterID:Rabbi_86

※この本は東方 project の二次創作作品です。
※この本は成年向けです。18歳未満の未成年の閲覧、購入を禁止します。
※無断アップロード・無断転載などの行為を禁止します。





Presented by
MONORABBI